

申し込み方法

- 対象 市内在住・在勤・在学の10名以上の団体
- 実施期間 令和4年8月～令和5年3月の平日
午前9時～午後6時（※要相談）の間に1時間程度
- 講師 希望するテーマに応じて講師を2名派遣します
診療所医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、病院相談員、
ケアマネジャー、リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士）
* 診療所医師、歯科医師を希望される場合は、午前の診療時間を避けてお申し込みください
- 受講料 無料
- 会場 指定していただいた会場に伺います
- 締め切り 令和4年12月23日（金）
* 申込書にご記入の上、お申し込みください（郵送・FAX可）
* 申し込みは先着順となります。
* 申し込みは1団体1回です。
* 申し込みが上限に達した地点で受付終了となります。

その他

- * 講師の駐車スペースの確保をお願いします。
- * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため当日参加される皆様にはマスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスへのご協力をお願いいたします。
- * 新型コロナウイルス感染症の状況により開催が延期・中止となる場合があります。予めご了承ください。

【申し込み・問い合わせ】

一宮市 福祉部 高年福祉課 地域支援グループ

住所：〒491-8501 一宮市本町2丁目5番6号

TEL：0586-28-9151 FAX：0586-73-1019



令和4年度 出前講座

そこが知りたい!

在宅療養

先着
35団体



一宮市高年福祉課

電話：28-9151

FAX：73-1019

一般向けテーマ



①「どんな人が支援を受けているの？」

実際にどんな人がどんな支援を受けているのか知ろう！

自宅や施設などお住まいの場所で受けるサービスはたくさんあります。どんな医療サービス・介護サービスがあるのか知りたい方におすすめです。



②「退院後は家に帰りたいけど、どうしたらいいの？」

退院後困らないために入院中から準備をしておこう！

入院中、どんな職種の人が退院への支援をしているのか、また退院後自宅療養する場合のノウハウを知りたい方におすすめです。



③「最期まで自分らしく過ごすための方法」

最期まで自分らしく生きるために自分の意思や気持ちを伝えておこう！

いざという時に慌てないよう、子供に頼らず生きていくための知恵や自分の希望する医療やケアを受けるために、自分の意思を伝えておきたい方におすすめです。

医療・介護事業者向けテーマ



④「意思決定における多職種連携」

意思決定支援にどう関わっていますか？

家族と本人の思いが違ったり、意思疎通困難な方や日々気持ちが変わる利用者さんへの関わり方について考えたい方におすすめです。

⑤「事例で学ぶ多職種連携」

多職種で利用者を支えるためには？

「こんな連携が利用者や家族を守った」「職種間でこんな情報共有がしたい」など連携のあり方を考えたい方におすすめです。

キ
リ
ト
リ

<添書不要>FAX : 73-1019



令和4年度出前講座「そこが知りたい！在宅療養」申込書

申し込み締め切り：12月23日（金）

令和4年 月 日

団体名			
フリガナ 代表者			
住所	〒 一宮市		
電話番号			
第1希望日	令和 年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
第2希望日	令和 年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
開催会場	(住所：一宮市)		
参加予定人数	()名		
講師	() 希望あり *希望する職種を2つ選んでください。 医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・病院相談員 リハビリ職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士） ケアマネジャー	() 希望なし *お任せでよい	
内容	希望するテーマを1つ選んで○をつけてください。 ●一般向け () ①「どんな人が支援を受けているの？」 () ②「退院後は家に帰りたいけど、どうしたらいいの？」 () ③「最期まで自分らしく過ごすための方法」 聞きたい内容について具体的にご記入ください。 () ●医療・介護事業者向け () ④「意思決定における多職種連携」 () ⑤「事例で学ぶ多職種連携」 聞きたい内容について具体的にご記入ください。 ()		